



DNS の設定

この章では、Catalyst 6500 シリーズ スイッチ上で Domain Name System (DNS; ドメイン ネーム システム) を設定する方法について説明します。



(注) この章で使用しているコマンドの完全な構文および使用方法の詳細については、『*Catalyst 6500 Series Switch Command Reference*』を参照してください。

この章で説明する内容は、次のとおりです。

- [DNS の機能 \(p.28-2\)](#)
- [DNS のデフォルト設定 \(p.28-2\)](#)
- [スイッチ上での DNS の設定 \(p.28-2\)](#)

DNS の機能

DNS は、DNS サーバから DNS プロトコルを使用して、ホスト名を IP アドレスにマッピングすることができる分散データベースです。スイッチに DNS を設定すると、**ping**、**telnet**、**upload**、**download** など、すべての IP コマンドにおいて、IP アドレスの代わりにホスト名を使用できます。

DNS を使用するには、ネットワーク上に DNS ネーム サーバが設定されていなければなりません。

スイッチには、プライマリ DNS ネーム サーバのほかに、2 台のバックアップ サーバを指定できます。プライマリ サーバを明示的に特定しないと、最初に指定したサーバがプライマリ サーバになります。スイッチは、最初にプライマリ サーバに対して DNS クエリを送信します。プライマリ サーバへのクエリに失敗すると、バックアップ サーバにクエリが送信されます。

DNS のデフォルト設定

表 28-1 に、DNS のデフォルト設定を示します。

表 28-1 DNS のデフォルト設定

機能	デフォルト値
DNS イネーブル ステート	ディセーブル
DNS デフォルト ドメイン名	ヌル
DNS サーバ	指定なし

スイッチ上での DNS の設定

ここでは、DNS を設定する手順について説明します。

- [DNS の設定およびイネーブル化 \(p.28-2\)](#)
- [DNS サーバの消去 \(p.28-3\)](#)
- [DNS ドメイン名の消去 \(p.28-3\)](#)
- [DNS のディセーブル化 \(p.28-4\)](#)

DNS の設定およびイネーブル化

スイッチ上で DNS を設定してイネーブルにするには、イネーブル モードで次の作業を行います。

	作業	コマンド
ステップ 1	1 つまたは複数の DNS サーバの IP アドレスを指定します。	set ip dns server <i>ip_addr</i> [primary]
ステップ 2	ドメイン名を設定します。	set ip dns domain <i>name</i>
ステップ 3	DNS をイネーブルにします。	set ip dns enable
ステップ 4	DNS の設定を確認します。	show ip dns [noalias]

次に、スイッチ上で DNS を設定してイネーブルにし、設定を確認する例を示します。

```

Console> (enable) set ip dns server 10.2.2.1
10.2.2.1 added to DNS server table as primary server.
Console> (enable) set ip dns server 10.2.24.54 primary
10.2.24.54 added to DNS server table as primary server.
Console> (enable) set ip dns server 10.12.12.24
10.12.12.24 added to DNS server table as backup server.
Console> (enable) set ip dns domain corp.com
Default DNS domain name set to corp.com
Console> (enable) set ip dns enable
DNS is enabled
Console> (enable) show ip dns
DNS is currently enabled.
The default DNS domain name is: corp.com

DNS name server                                status
-----
dns_serv2
dns_serv1                                primary
dns_serv3
Console> (enable)

```

DNS サーバの消去

DNS サーバテーブルから DNS サーバを消去するには、イネーブル モードで次の作業を行います。

	作業	コマンド
ステップ 1	DNS サーバテーブルから 1 つまたはすべての DNS サーバを消去します。	clear ip dns server [<i>ip_addr</i> all]
ステップ 2	DNS の設定を確認します。	show ip dns [noalias]

次に、DNS サーバテーブルから DNS サーバを消去する例を示します。

```

Console> (enable) clear ip dns server 10.12.12.24
10.12.12.24 cleared from DNS table
Console> (enable)

```

次に、DNS サーバテーブルからすべての DNS サーバを消去する例を示します。

```

Console> (enable) clear ip dns server all
All DNS servers cleared
Console> (enable)

```

DNS ドメイン名の消去

デフォルトの DNS ドメイン名を消去するには、イネーブル モードで次の作業を行います。

	作業	コマンド
ステップ 1	デフォルトの DNS ドメイン名を消去します。	clear ip dns domain
ステップ 2	DNS の設定を確認します。	show ip dns [noalias]

次に、デフォルトの DNS ドメイン名を消去する例を示します。

```

Console> (enable) clear ip dns domain
Default DNS domain name cleared.
Console> (enable)

```

DNS のディセーブル化

DNS をディセーブルするには、イネーブルモードで次の作業を行います。

	作業	コマンド
ステップ 1	スイッチ上で DNS をディセーブルにします。	set ip dns disable
ステップ 2	DNS の設定を確認します。	show ip dns [noalias]

次に、スイッチ上で DNS をディセーブルにする例を示します。

```
Console> (enable) set ip dns disable  
DNS is disabled  
Console> (enable)
```